

こんな工事やっています。

工事中は、通行止めや迂回路の通行など、何かとご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。



徳島南環状道路
工事ピック・アップ
平成17年度工事

着々と工事が進んでいます。
そのテクノロジーを支えているのは、道づくりに情熱を持った「人」でした。

たくさんの人の技術や多くの建設機械に支えられて、一歩一歩、着実に工事が進む現場を訪ねました。今は基礎工事の段階で、私たちが現場を見ても、なかなか分かりにくい状態です。しかしこの目に見えない工事が大切で、これからの建設を支えていく、縁の下の力持ちとなるのです。

今回は、法花トンネルの工事全体を進める、清水・大本特定建設工業共同企業体と、道路予定地の地盤を改良する赤松土建(株)、尾崎工業(株)と、星河内谷川の付け替え工事をされる(株)岡田組の工事の概要を紹介します。

法花トンネル工事

法花トンネルはどうやって造るの？

法花トンネルは、文化の森総合公園の直下を通過するトンネルで延長637mのうち、約40%が文化の森総合公園を造成した盛土層にあたります。そのため地質としては柔らかくトンネル上部のゆるみ、沈下の対処には、慎重な工事が必要となります。

法花トンネルの施工方法は、まずトンネル(本坑)の両端にミニトンネル(導坑)を掘り、トンネルを支える土台を作ります。土台完成後トンネル(本坑)を上部、下部の順に掘りコンクリートで固めていきます。また、トンネル上部の崩落を防ぐためのさまざまな対策や、特殊な機械も使用し工事を行っています。

現在は、下り車線用トンネルの導坑(ミニトンネル)が約60m進んでいます。完成までは長い道のり困難な事もありますが、騒音や振動による他の建物への影響が出ないような工法で工事を進めています。また、工事で使用した水はろ過して排水するなど、このエリアの周辺環境にも配慮しています。

「徳島南環状道路・文化の森総合公園完成模型」を、21世紀館1階の情報プラザに展示しています。

「徳島南環状道路・法花トンネル工事の概要」を図書館1階エントランスに設置されている掲示板に掲示しています。

10月	11月	12月	1月	2月	3月
中央・側壁導坑掘削			脚部補強工		導坑コンクリート工

※工事は平成18年度まで続きます。



清水・大本特定建設工業
共同企業体
鎌村 賢英さん

犬山改良工事

JR牟岐線付近の工事は、また法花谷ではどんな工事？

本線の側道となる道路の建設工事です。

まずは、地盤の強化です。直径50cm、長さ約19mのコンクリート杭を地面に打ち込みます。打ち込んだ杭の上にU型のコンクリート擁壁を造ります。そしてコンクリート擁壁の中に土を入れて締め固め、道路が完成していきます。

現在は、コンクリート杭の打込みを行っています。

その他、水路や歩行者通路を既存と繋ぐ工事、また法花谷では法花トンネルから出た土を道路の盛土として利用し敷き固める工事を行っています。



10月	11月	12月	1月	2月	3月
杭打ち(U型擁壁)	U型擁壁				工期12月26日

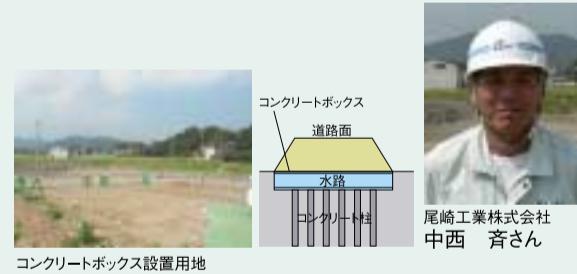
大野改良工事

地盤改良工事ってどのような工事？

八万町犬山から大野までの道路部分の地盤の強化と、道路端部の擁壁や水路などを造る工事です。

このあたりは、古く園瀬川の氾濫等で堆積した粘土質の地層で、非常に軟らかい地盤が特徴です。そこでまず、機械を使用し、柱状(直径約1m)に地下約20mまでをセメントを混ぜて改良します。この柱は工事区間全体で450本になります。改良した地盤の上に擁壁や水路用のコンクリートボックスを設置します。その後土を盛り道路となっていました。

現在、大野地区では地盤改良の工事は終了し、構造物設置のための整地等を行っています。今後は水路用のコンクリートボックス設置工事へ入る予定です。



10月	11月	12月	1月	2月	3月
擁壁工	両渠工	土工	工期12月26日		

向寺山改良第2工事

築堤・護岸工事はどのような工事？

徳島南環状道路建設にあたり埋め立てられる星河内谷川を北側に新しく川幅約7m～10mの川を造る工事です。

現在、準備工事としての仮設進入路が完成し、護岸施工のための仮設止水壁の設置を行っています。仮設止水壁設置終了後本格的に護岸工事に入っています。

自然環境を守り、魚が住めるように水生植物が根付くように魚巣ブロックや自然石で川岸を造り、環境に優しい新しい川に仕上げていきます。

工事中も出来る限り水が濁らないように配慮し、慎重に工事を進めています。



環境保全型ブロック積む(星河内谷川護岸)

10月	11月	12月	1月	2月	3月
仮設切(鋼矢板打設)	連結自然石積む(星河内谷川護岸)			仮設切(鋼矢板引き抜き)	

徳島南環状道路

頑張る男の仕事場訪問 第1回

道路づくりに情熱を持って取り組んでいる人を訪ねます。
趣味の話題や家族団欒の話題に、温かい人となりを感じました。

地元が一番。我々は県内の仕事が主力です。

だから皆に喜んでもらえる。やりっぱなしの仕事は、しないです。

いつまでも、「日々勉強です。」と、中西さん。大野地区は、粘土層の柔らかい地盤のため、コンクリートと土の混合バランスに注意をはらいました。また、これからの工事でも、盛土の荷重は上手くいかず、充分チェックしていくなければならないです。今は、地盤工事が終わり、盛土の準備段階で、これから多くの土砂が入ってきますので、現場の整理整頓に気を付けています。自社も含め、道路工事のイメージを良くしたいですからね。

暇が出来たらの話ですが、トライアスロンに出たいです。学生時代は水泳、駅伝の選手

手でした。四国を自転車で、半周したこともあるんですよ。まだ若い者には負けません。愛車のロードレース用自転車で釣りに出かけたり、仕事と休日のオンとオフを楽しんでいます。子供の頃は宇宙技術者になりたかったんです。それがどうしたことか、道路建設になってしまった。(笑)と中西さん。空と地球、相手は違っていても、ものづくりに懸ける思いは、どこか通じるものがあるのでしょう。お母様と奥様と京都の大学に通うお嬢さんの4人家族。仕事も休日も頑張る、太陽が似合うスポーツマン中西さんです。



尾崎工業株式会社
中西 齊(なかにし ひとし)
プロフィール
生年月日:昭和30年1月2日
趣味/スポーツ:なんでもOK
血液型/B型
●地元の人々、工事に携わる人とコミュニケーションを深めて、良い仕事を進めていきたいです。

徳島南環状道路「なんでも相談室」

徳島南環状道路について、お知りになりたいことがありましたら、下記宛ハガキ、FAX、メールでお問い合わせください。お答いたします。

「懐かしい心の風景」募集!

徳島南環状道路沿線で、あなたご自身の心に残る風景や、出来事をお待ちしています。はがきに概要をお書きの上、下記宛お送りください。採用させていただいた方には、後日取材させていただき、掲載させていただきます。

